

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会（本町・幸町自治会集約）

【地域の特徴】

- ・銀行、会館、バス停が整っている
- ・病院、スーパー、役場が近い
- ・自営業の人が多く、古くから住んでいる
- ・老人クラブ、サロンがある

令和6年10月17日

<p style="text-align: center;">生活ニーズ</p> <p>私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！</p>	<p style="text-align: center;">検討する項目</p>	<p style="text-align: center;">解決する方策</p>
<p>良いところ</p> <p>【集いについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集まりに個人で参加している ・集まれる場所もある <p>【地域に必要な場が固まっている】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暮らしの安心感 (他の地域に比べて安心感がある) 	<p>①本人はこれが普通と思って出て来ない人（男性）いる</p> <p>②行くための手段</p> <p>③続けていく工夫（役員の高齢化）</p> <p>夫婦の一步が死別した場合</p>	<p>①・興味のある内容（食べることが好き等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象に合わせてお知らせの工夫 <p>②・免許返納後の交通手段</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くに引っ越す <p>③地域の場を活用する（JIMBAさん、nanmo-nanmoさん等）</p>
<p>心配・不安なところ</p> <p>【今は大丈夫だけど…】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除雪 ・足の確保（自家用車） ・一人暮らし ・空き家 ・災害時の対応 	<p>「この地域で生きていきたい」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康のこと ・一人暮らしの安全 ・近隣とのつながり 	<p>「元気で自分のことができる」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり ・近所との関係づくり ・大変なことは声をあげる <p>「我がことと思う」</p> <p>→役場・社協まかせにしない</p>

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会（豊永第2・第3自治会集約）

【地域の特徴】

- ・文教区（学校プール）
- ・世帯数が多くて自治会行事が活発
- ・一軒家（戸建て住宅）、持ち家が多い
- ・昔から顔見知り

令和6年10月18日

<p>生活ニーズ</p> <p>私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！</p>	<p>検討する項目</p>	<p>解決する方策</p>
<p>良いところ</p> <p>【自治会の集まり活発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気サロン ・寿大学 ・イベント（お祭り） ・PG大会 <p>【個人個人の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩いている ・ボランティア活動 	<p>【元気サロン】 強み・集まりの場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の見守りの場 ・健康づくりの場 <p>→ 継続していきたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンパワー確保 ・「ボランティア」だから強制できない ・人が固定化→10年経ったらどうなるか 	<ul style="list-style-type: none"> ・他のボランティアを行っている人に呼びかけ ・知ってもらおう活動をする
<p>心配・不安なところ</p> <p>【除雪の心配】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪重い ・業者も少ない、待たなければならない 	<p>【除雪を自治会で継続できるか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材確保 ・費用負担大変（代金・お礼） <p>【災害対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報が伝わってこない <p>【交通（足の確保）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・免許返納後、バスだと不便 	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成（補助） ・広域で対応 ・他の地域（道規模など）の取り組みを参考 <ul style="list-style-type: none"> ・公共の乗り物、使いやすく（花バスの周るコース）

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会（共和第2・第3・第4自治会集約）

【地域の様子】

- ・範囲が広い。自治会ごとに違いがある。
→戸建てが多い自治会（第3）・公営住宅がある自治会（第2）
- ・高校ある。 ・国道を挟んでいる（交通量が多い）。 ・病院、銀行、役場が遠い

令和6年10月25日

生活ニーズ 私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！	検討する項目 (改善・持続)	解決する方策
<p>良いところ</p> <p>【互助】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロン・自治会の集まり（新年会・焼肉では40～50人集まるが減少傾向）・卓球の会 ・見守りや声掛けを心がけている（広報配布） <p>【自助】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散歩・家庭菜園 ・家じまい・エンディングノート作り ・個人で自宅まわりきれいにしている ・挨拶・声掛け・コミュニケーション <p>【公助】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タクシー券・福祉有償運送 	<p>【コミュニケーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人で心がけている ・自治会でも意識している 	<p>「地域で挨拶・声かけ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人レベル・自治会で今行っていること継続する ・挨拶月間 → 社協で講話
<p>心配・不安なところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足腰悪い人増えている・閉じこもり高齢者 ・バス停留所遠い、乗りたいところで乗りたい（花バスルート） ・自家用車乗れなくなったら大変 ・隣近所の繋がるが希薄（元気なのか） ・若い世代が集まる場・会館が遠い ・自治会役員の担い手不足 	<p>①出て来る方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物・病院には行く ・歩けない、座ってられない、人の中嫌 ・国道を渡る大変さ <p>②大変な人、心配な人増えてきている →役員の負担大きくなってしまふ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り・対応（大切だと思ふ） 	<p>①地域に集まる場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の活用 <p>②足の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花バス→便や乗りやすさ ・ライドシェア・乗り合い <p>③現状の継続（どうしたらよいか役割分担する）</p>

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会（緑町第1・緑町第3・西町自治会集約）

【地域の様子】

- ・西町：戸館住宅多く、古くから住んでいる方多い。
- ・緑町第1：広範囲。戸建て住宅多い+公住エリアもある。
- ・緑町第3：公住多い。

令和6年10月28日

<p>生活ニーズ</p> <p>私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！</p>	<p>検討する項目</p>	<p>解決する方策</p>
<p>良いところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地がコンパクト（花バスで移動できる） ・持ち家の人同士、結びつきが強い →葬儀で協力し合える・隣近所で除雪の助け合い ・回覧、安否確認になっている ・互いに声をかけあう ・健康を保つために散歩している ・町の清掃活動などに多く参加している →顔をあわすことができる 	<p>【顔の見える地域・関係性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・孤独・孤立を防ぐ ・活気づく <p>【コンパクトなまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・限られた資源で暮らすには、花バス・病院など既存の資源の維持など今の形が大事 	<ul style="list-style-type: none"> ・回覧板を活用した安否確認 ・葬儀は自治会で！ ・散歩のときの挨拶・声掛け <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> <p>自助・互助</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・除雪体制の周知（公助）
<p>心配・不安なところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車が乗れなくなった後の移動（買い物・通院） ・タクシーや花バスがうまく使えない ・自治会役員・行事の担い手 ・空き家が多い→防犯対策、草刈できてない ・ポイ捨て、猫のフンなどが多い ・高齢者の集まる場少ない ・子ども会の活動難しい 	<p>【買い物・病院などの移動】</p> <p>【空き家の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警官・防犯対策 <p>【集まる場の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・孤独・孤立を防ぐ 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの再周知など（公助） ・タクシーの利便性をあげる（時間拡大など） ・近所の見守り ・家主への連絡 ・草かり税 ・独居老人の把握・訪問（自治会・社協・町で） ・回覧板の手渡し ・サポーター制度など体制づくり

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会（相生中央・相生第2・布川自治会集約）

【地域の特徴】

- ・市街地から 20 km はなれている
- ・自然が豊か
- ・「道の駅」の役回り大きい
- ・介護サービスは町内エリアからカバー
- ・病院・役場など移動手段に課題

「また行きたい」
と思う店に

令和6年11月12日

生活ニーズ	検討する項目	解決する方策
<p>私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！</p>	<p style="text-align: center;">検討する項目</p>	<p style="text-align: center;">解決する方策</p>
<p>良いところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相生という地域性～自然豊か → 一人になってほっとできる（心のオアシス）、観光地 ・道の駅 ・地域おこし協力隊が活動している ・移住者多い ・町内の介護サービスが対応してくれている ・バスが運行している 	<p>【道の駅を中心とした地域性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活性化につながっている ・地域の買い物場 ・交流人口、若い人の働く場 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;">無くなったら困る</div>	<p>【何のための道の駅か？】</p> <p>今一度振り返り、良くしていきたい</p> <p>①「道の駅」を活用した事業 (町)・小清水の「ほがじゃ」工場みたいな誘致 ・写真スポット：駅舎や列車を魅力的に管理や PR</p> <p>②地域の人に活用してもらえる品揃え (個)・冬場の買い物 ・お土産品買う ・すぐ欲しいものが入る →日用品の充実・声をあげる</p> <p>(町)・町民割制度</p>
<p>心配・不安なところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス：今後も対応してもらえるか ・人口が減、子ども少ない、知人居ない ・道の駅：地域の人たちに活用してもらえているか（品揃えなど）、ほとんど行かない ・避難所の整備 ・免許返納したらバスだが、バスに乗れなくなったらどうするか ・病院に通い続けられるか→移動手段（町内・町外） ・買い物→車で町外・トドック・カケルくん 	<p>【移動手段～自家用車・バスに乗れなくなったら】</p> <p>①乗り合わせて買い物に行っている →高齢者同士。心配。いつまでできるか。</p> <p>②病院は町までバスで行っている →ステップ上がれなくなったら… 他の移動手段は交通費が高い</p> <p>③自宅で療養する際は、体調面で限界ある</p>	<p>【住みなれた相生で暮らしたい】</p> <p>①（町や社協？）公的な乗り合わせ手段（ライドシェア） →高齢者も安心して病院や買い物に行ける</p> <p>②（町）小さい車両でもよいので市街地までつながる路線を残して欲しい →（個）利用する</p> <p>③（個）できるだけ元気である。閉じこもらない。</p>

「また行きたい」
と思う店に

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会

令和6年10月17日（本町・幸町 自治会） 1グループ

<p>生活ニーズ</p> <p>私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！</p>	<p>検討する項目</p>	<p>解決する方策</p>
<p>良いところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちを強く持って生活している。 ・散歩など運動を心がけている。 ・新年会などの自治会のイベントがある。 ・近所の人と挨拶をするなど気楽に話せる人間関係ができています。 ・訪問や電話などで安否確認を行っている。 ・役場、図書館、サツドラなど施設がそろっている。 ・決まったメンバーで定期的集まって、おしゃべり会などを開いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集まる機会について <p>理由：集まって顔を確認しないと不安や心配に感じるから。</p> <p>検討内容：同じメンバーで集まっている。特に男性にはそのような機会がない。</p> <p>【男性が集まらない要因について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言い出しっぺがない。 ・共通の趣味がない。 ・店が多いゆえに働き手も多く、会う機会が少ない。そのため計画が立てにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地がいい（ジンバ、ナンモナンモなど）ことを活用して集まる場とする。 ・包括で行っている麻雀のようなものを開催する。
<p>心配・不安なところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員の中堅を担う層への引継ぎができていない。 ・除雪、除草ができていない世帯の生活が心配。 ・閉じこもっている高齢者が心配。 	<ul style="list-style-type: none"> ・閉じこもりについて <p>理由：閉じこもっている高齢者の生活が心配、不安に感じるから。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンを今後も継続して行う。 ・声掛けを継続して行う。 ・自治会の役員が除雪の手伝いぞ行う際に声掛けを行う。 ・自治会費を集める際に聞き取りを行う。 <p>など</p>

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会

令和6年10月17日（本町・幸町自治会）

2グループ

<p style="text-align: center;">生活ニーズ</p> <p>私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！</p>	<p style="text-align: center;">検討する項目</p>	<p style="text-align: center;">解決する方策</p>
<p>良いところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 除雪（近所で助け合いが出来ている） ・ 商店等現役で仕事をしている人が多い ・ バス停が近い ・ お店が近い ・ 老人クラブ・サロンを開催している （サロン参加者12～13人） （老人クラブには参加していないけどサロンには参加している） ・ 集まる場所が近い（町民会館、商工会、図書館等） ・ 個人的に毎日運動を心掛けている（サロン・ヨガ・オカリナ等） ・ 幸町自治会イベントで焼肉をして住民と交流をしている ・ 一人暮らしの友人と声を掛け合っている ・ 顔見知りが多く暮らしやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集まる場所がある （老人クラブ・サロンの継続、オカリナ・ヨガ等の趣味を楽しむ場所） <p>理由： ・ 引きこもりにならない ・ 家からでるきっかけ ・ 人とつながる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の集会場所となっている町民会館、商工会がなくなると困る ・ 少人数でも集まれる場所があるといい ・ 食事会等人と話す場所があるといい ・ 笑いヨガを広める（健康のため）
<p>心配・不安なところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康 ・ 除雪（あと何年自分でできるか不安） ・ 車を運転できなくなったあとの生活 →バスか歩く ・ 働いている人が多く昼間の活動がしにくい ・ 自治会のイベント参加者が減った ・ コロナで自治会のイベントや活動が減った ・ 本町・幸町自治会には集会施設がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除雪 <p>理由： ・ 家から出られないと活動ができない →サロン等の集まりに参加できない ・ 今は自分でできているけど今後が不安</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親族にやってもらう ・ 人活に依頼 ・ 自分自身が元気である→運動 ・ 頼みやすい環境づくり

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会

令和6年10月17日（本町・幸町 自治会） 3グループ

生活ニーズ 私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！		検討する項目	解決する方策
良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン、町民同士で集まれる場所がある ・集まった時に心配・不安な人の話が出る ・普段から近所の人元気か意識して見守る習慣がある ・毎朝ラジオ体操 ・筋トレで健康維持 ・転入時からアットホームな対応を自治会がしてくれた ・町内で受けられるサービスが多い（医療・介護・配食） ・行政へ相談したらすぐ対応してもらえる ・若い人がこれの民泊がある ・買い物するお店が近い ・巡回バス ・街中に人が集まる場所が増えた 	<p>【良いところ】</p> <p>○町民同士、気軽に声をかけられる場所があったらいい</p> <p>→集まれる場所があることで声をかけやすい、知りたい情報を聞ける関係性を続けるため。</p> <p>→孤独死を無くしたいから。</p>	<p>【住民】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンを続ける ・見守り隊を作る ・用がなくても集まれる環境を作る（会館をお茶のみの集まりのような感じで利用して気軽に参加できるようにする） ・個人個人が近所を見守りする習慣を意識する
心配・不安なところ	<ul style="list-style-type: none"> ・何かあった時に支えてくれる人がいない ・空き家が増える ・安心して暮らせるライフラインがこの先も続くか不安 ・歩いて買い物に行けるか心配 ・町の医療は大丈夫か ・若い人の自治会参加が少ない ・自治会の集まりに出てくる人が同じ ・集まりに参加してこない人の災害時対応が心配 	<p>【心配・不安なところ】</p> <p>○1人暮らしが心配</p> <p>（将来何かあった時誰もいない、病気になったとき頼れる場所・移動手段が少ない、緊急時に自分から発信できるか不安）</p>	<p>【住民】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離れている家族が相談できる場所・相談相手の見える化（名簿を作る） <p>【行政】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報システム（独居には必ず） ・役場・社協で月1回声かけをする（自治会であらかじめリストアップした人に）

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会

令和6年 10月 18日 (豊永第2・第3自治会)

1グループ

生活ニーズ 私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！		検討する項目	解決する方策	
良いところ	<p>【自治会としての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントに参加する（特に高齢者） ・班ごとの交流会がある ・サロン活動が活発である →温泉旅行がある、プログラムがしっかりしている、参加者・ボランティア半々位、ボランティアも同年代で話が合う ・サロンで情報収集ができる ・道路清掃の参加者が多い ・元気祭りが年1回ある（参加者70人位） ・話し合いをよくする ・病院が近くにある ・電話での連絡網が昔あった ・借家がない→つながりが昔からある ・役場（福祉係）の除雪サービスがある ・自治会として除雪活動をしている <p>【個人としての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寿大学 ・折り鶴 ・ラジオ体操 ・車がなくなっても町内の子供に頼れる 	<p>サロンを継続していきたい (理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集まって体調が確認できる ・情報の交換交換ができる ・人とのつながりができる ・今はボランティアの人が積極的にプログラムも作っているけど続けられるか少し不安がある 	(住) 民	・新しい人を育てる
			社協	・今後ボランティアの人が引退して、サロンの内容を考えるのに躓いた時に、活動方針や内容を決める手伝いをして欲しい

心配・不安なところ	<p>【自治会として】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除雪を続けられるのか ・役場からの要請が多くなっている ・近所とのつながりが薄くなっている ・高齢化が進んでいる ・花バスの回る順番が固定されてるので、目的地が遠回りになることがある ・買い物は大変 ・サロンで遠いところまで行けなくなった ・空き家の手入れができていない →手入れして欲しくても、役場は持ち主への連絡しかできないのでそのままになってしまう ・若い世代に引き継ぎができない ・病院がなくなったら、通院が大変 ・若い人がイベント・集まりに参加しない ・緊急通報システムの内容が一人暮らしだと協力者を探すのが大変 ・家族に頼れない（子が町外） 	<p>除雪を含め自治会の活動を続けていきたい（理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化で活動できる人が少なくなるから ・世代が同じなので、みんな一斉に高齢になってしまう →今の担い手（ボランティア）が10年経った時にも続けられるのか考えると厳しい 	(住)民	<ul style="list-style-type: none"> ・つながりを強くするため自治会の活動に積極的に参加する・声掛けする ・何かあった時のために、連絡先を把握する →若者の携帯電話番号も含めてもいいかも
			行政	<ul style="list-style-type: none"> ・花バスなどの便数や順路等が増えて欲しい →除雪で困る理由の一つに、出かける時に足となる車を出すため、たくさん雪かきをしなければならないという問題がある。公共交通機関が使いやすいものなら、「除雪しなくても良い」環境になるため。 ・他の町でサツドラがタクシーをやっていると聞いたので、町として働きかけして欲しい ・都会のように「ライドシェア（座談会では「白タク」として例示）」の規制緩和をして欲しい

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会

令和6年 10月 18日 (豊永第2・第3自治会) 2グループ

生活ニーズ 私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！		検討する項目	解決する方策	
良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ・早寝・早起き ・散歩 ・ラジオ体操 ・声かけ ・畑仕事をしている ・班ごとの集まりがある ・「元気祭り」がある (7月末) ・声掛けられる関係性がある ・「元気サロン」がある (月2回) 	元気サロン <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人たちの見守り ・お互いの気づき →住んでいる人の名前・状況を得たい	(住)民	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも色々声かける ・住んでいる人リストをつくる
			行政	<ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる人リストをつくる
心配・不安なところ	<ul style="list-style-type: none"> ・夫婦世帯・独居世帯増えた ・除雪が必要な一人暮らし・夫婦でも動けない人が増えた ・若い人の参加が増えればいいのに ・除雪サービス担い手の高齢化 ・お祭り・サロン参加者の減少 ・動かないと体も頭もダメになる ・災害時など、要支援者の情報があまりわからない ・自治会の出入りが多いが、情報が入ってこない ・引っ越しの時の挨拶ない時がある ・運転を辞めた後の健康 ・自分の運転がいつまでできるか ・病院の時のバス時間 ・町内の交通手段が少ない 	協力して除雪している <ul style="list-style-type: none"> ・除雪支援 ・基準から漏れた人の除雪支援 	(住)民	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪隊の育成 ・有料化 (賃金)
			行政	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪期の燃料費の補助

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会

令和6年10月25日（ 共和第2・第3・第4自治会） 1グループ

<p style="text-align: center;">生活ニーズ</p> <p>私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！</p>	<p style="text-align: center;">検討する項目</p>	<p style="text-align: center;">解決する方策</p>
<p>良いところ</p> <p>地域の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンは毎月1回、卓球は週3回やっている ・家、葬式、墓のことを考えている人もいる ・近所の人と声を掛け合うこともある（決まった人同士だけど…）、地域の心配なことに気付ける、気にかけてくれてありがたい <p>自治会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会の役員が一生懸命 ・自治会の集まりで人が集まる ・草刈り、道路清掃も人が集まる ・個人で自主的にきれいにする人もいる <p>移動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料タクシー券はいい。タクシー券はもう少し多いと嬉しい。タクシーは病院や役場の帰りに乗ることが多い ・花バスは3人乗っているのを見た ・福祉有償運送もある ・グリーンマートは3千円以上で配達可能 	<p>項目：高い高齢化にどう対応するか。日々変わる情勢に対して</p> <p>理由：高齢な人、独居の人などが増えたが、一方で地域のつながりが希薄になってると感じるため</p> <p>検討内容</p> <p>なぜ集まりに来ないのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしで人と関わりたくないのか？集まりに声をかけても来ない人もいる ・理由あれば外に出る？ ・近くに友人がいないのか ・出てこられない人をどうするか ・井戸端会議する人もいる（男性同士もいる） ・男性が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・声をかけある地域をめざしたい ・声掛けする方法、負担にならないやり方はあるか <p>地域の人ができそうなこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問（豊永のような。来てくれるのを待っている人もいる） ・出かけるときに隣に声をかける ・隣近所の見守り（変化に気付ける） <p>行政・社協</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協の除雪に頼る

心配・不安なところ	<ul style="list-style-type: none">・高齢者が多い・運動サロンはちょっと大変（年齢的に）・パークゴルフ場は使わなくなった（豊永のコースがいい）・膝、腰が痛い人が多い・自分の持ち家をどうするか心配・施設に入る、家の整理をするにもお金がかかる・経済的にも持家があると住み替えは簡単にはできない・空き家が増えた・今の高校生はちょっと元気ない。昔なら家の前にタバコ捨てられていた・車運転できないと大変・花バス午前中で終わってしまう。手上げたら乗れるといい・バスは停留所まで行くのが大変。乗りやすいところで乗りたい・タクシーは予約ができない人もいる・自治会が続けられないかも。昔は現役世代が役員を担っていた。役員決めるのも大変。役が当たってもできない人がいるとフォローも必要になる・今将来のことを決めても 10 年後にどうなるかわからない（今自治会で何かやろうと決めても、今後役員が変わった時に続けられなくなるかもしれない）・最近サロンや自治会で忙しかった・隣近所が希薄になった。活気がない（話す元気がない）・昔は友人宅に入ることが多かったが、最近他人の家に入らなくなった・何かあった時にどう助け合っていくのか。最近も孤独死、自死、行方不明になった人もいた。		
-----------	--	--	--

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会

令和6年10月25日（ 共和第2・第3・第4自治会） 2グループ

生活ニーズ		検討する項目	解決する方策	
私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！				
良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー券ありがたい ・一人暮らしの方心配なので様子見に行っている ・新年会（外焼肉）皆集まる ・草刈りを自治会でやっているの、広い世代で話ができる（共和第4） ・忘年会・新年会を行っている ・好きな家庭菜園をしている ・健康のために歩いている 	他者との関わりについて <ul style="list-style-type: none"> ・人と話をする、声かけしている ・人と話をするようにしている ・歩きながら出会う人と話をする ・会話を初めてすると言われた ・広報を配っている際に話をするようにしている ・津別ってすぐ名前が出てくるかわりが良い ・コミュニケーションをとるようにしている 	(住)民	<ul style="list-style-type: none"> ・顔が見える関係性を作る ・自分のできることをやるだけ ・あいさつ月間をつくる ・あいさつをみんなでする
			行政・社協	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンの継続 ・健康講話で「コミュニケーションについて」
心配・不安なところ	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が高齢の人に対して注意してよいのか ・おせっかい？とみられる ・高齢の方との接し方がわからない ・若い人の集まりへの参加が少ない 	独り暮らしの高齢者について <ul style="list-style-type: none"> ・独り暮らしで心配（病院・買い物など） <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周りの方が高齢なので心配になる ・独り暮らしの方が集まりに出こないのでどうしているか？と心配になる <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通院時に他町にいかなければならなくなった時が心配 ・他町にバスで行けるようになると良い（病院） ・タクシー乗れない、花バスが乗れなくなったら心配 ・運転できなくなった時が心配 	(住)民	<ul style="list-style-type: none"> ①集まれる場所づくり（空き家の活用） ②貸し出し車、運転手さんがいる
			行政・社協	<ul style="list-style-type: none"> ①誰もが集まれる場所作り（子供から高齢者まで） ②花バスの乗れる時間を増やす ②花バスのPR

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会

令和6年10月28日（ 緑町第1・緑町第3・西町自治会） 1グループ

<p>生活ニーズ</p> <p>私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！</p>	<p>検討する項目</p>	<p>解決する方策</p>
<p>良いところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回覧板がお互いの安否確認になっている ・回覧板はインターホンを押して手渡しするようにしている ・近所の人が除雪を手伝ってくれる ・町の除雪はありがたいが困るときもある ・葬儀の時に集まれる自治会 ・緑町は土地・家持ちが多くお互いに知っている 	<p>→顔の見える環境 助け合う関係を作るためにどうするか</p>	<p>⇒ 回覧板は顔を見て渡すことで安否確認</p> <p>⇒何cmで除雪が入るか毎年回覧で告知する</p> <p>⇒葬儀を自治会で担うことでお互い様の関係ができる</p>
<p>心配・不安なところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動けなく病院受診にタクシーが無くて救急車要請 ・タクシー土日祭日動いていないので不便 ・タクシーの予約が取れない ・タクシー会社に対して不満が多く今後心配 ・冬の除雪が一番大変で心配 ・除雪した後に除雪車が雪を置いていく ・町から離れているので、受診と買い物が大変 ・津別病院までならついでに乗せてもいいけど ・隣人を車に乗せてあげたいが事故が心配 ・花バスは時間が合わない ・空き家が多く活気がない 	<p>→○町や病院への移手段について困っている人が多い</p> <p>○車に乗せてあげたいが、事故を起こしたら困るので、躊躇する。</p> <p>○花バスの乗り方がわからない人が多い</p>	<p>⇒タクシーの営業時間を長くする タクシーを予約できるようにする</p> <p>⇒花バスの時間の再周知 しつこいくらいに周知してもらって利用してもらい、便数や時間を増やす</p> <p>⇒気軽に車に乗せてあげられるような関係を維持</p>

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会

令和6年10月28日（ 緑町第1・緑町第3・西町自治会） 2グループ

生活ニーズ		検討する項目	解決する方策	
私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！				
良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年清掃活動をしている。 ・今年度より防災訓練をしている。 ・イベントで住民と顔を合わせる機会がある。 ・高齢者が集まれる場所がある。 (図書館、さんさん館、津別病院等) 	<ul style="list-style-type: none"> ■高齢者を孤独（孤立にしない） そのために必要なこと <ul style="list-style-type: none"> ・顔を合わせる機会をつくる。 ・買い物や通院等への交通手段を考える ・詐欺を防ぐ方法を検討する。 ・集まれる場所を増やす。 	(住)	<ul style="list-style-type: none"> ■町内活動の継続 ■散歩のときに挨拶をする ■回覧板の手渡し ■独居高齢者宅への訪問 ■独居高齢者の把握（共有）
心配・不安なところ	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に買い物する場所が心配 ・車が乗れなくなった後の足が心配 ・独居になったら、防犯等が心配 ・コロナ後の子ども会の活動が難しい ・自治会やイベント等の後継者がいない 			社協・行政

地域福祉計画・地域福祉実践計画 自治会座談会

令和6年 10月 28日 (緑町第1・第3、西町自治会)

3グループ

生活ニーズ 私たちが日頃行っている良いこと、この地域で暮らすために必要な集まりやサービスなどを出し合おう！		検討する項目	解決する方策	
良いところ	<p>【自治会・町としての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段から声を掛け合っている →自治会の集まりも声掛けで促し ・自治会の集まり・イベント（焼肉・新年会・道路清掃）への参加者が多い ・「コンパクト」の中で生活できる →病院・商業施設・役場とかが中心地にあるから身近である →不便さを感じない。 ・病院などのスタッフが優しい ・水道水がおいしい <p>【個人としての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散歩（毎日歩いている） ・声を掛けられた集まりに積極的に参加 	<p>「コンパクト」なまちづくり (理由)</p> <p>花バスや病院・買い物ができる場所が町中にあれば住み続けられると思ったから →町の中心に公共的な施設が集約されていれば、車を手放しても歩いて通えるから</p>	(住 民	<ul style="list-style-type: none"> ・行政や病院などが行う「健康のための取り組み」に積極的に参加する ・病院を積極的に利用する
			行政	<ul style="list-style-type: none"> ・公共的な建物の維持 →病院だと建物（ハード）とサービス内容（ソフト）の維持のための補助（金） ・健康づくりのためのイベント・補助 ・若い人の移住につながる取り組み ・商業施設を利用しやすくするためのポイント制（町内の商業施設を利用した時に利用できるポイントカードなどがあるとお得だし、端数の支払いに利用しやすい）

心配・不安なところ	<p>【自治会・町として】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の防犯対策 ・訪問販売・迷惑電話・強盗 ・知らない車が停まったりして不審に思うことがある ・空き家が増えてきた →勝手に人が入り込んで住み着くことがあったらどうしよう ・空き家・空き家の草刈問題 →蔦が電線に絡んで漏電になるのが心配 ・ごみ捨て問題 →（おそらく）自治会外の人が通りがてら勝手にごみをゴミステーション捨てていく、使いかけの空き缶やスプレー缶も投げ捨てていく ・猫の糞の問題 →餌を撒いている、放し飼いしている ・水道水が高い（不満） <p>【個人として】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康のこと（病気になった時） ・コロナ後はマスク生活になったから、顔がわからない人が増えた 	<p>空き家の対策</p> <p>（理由）</p> <p>空き家の草問題や防犯のことを考えるとどうしても不安だから →空き家・空き地の草が歩道や道路にはみ出てるから危ないのを見栄えが良くないし、枯草・落ち葉などが衛生的に気になる。蔦が電線に絡まって漏電した事故の話も聞いたことがあるから不安。背の高い草も生えているから人が隠れられるということもある。 空き家を狙った泥棒とか勝手に住むとかの不安もある。</p>	(住)民	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯のことを考えて、近所の見守りをする ・家主が空き家の草問題を対処して欲しい
			行政	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家のケアができる補助金 →空き家改修のための補助金は既にあるが、知らない人もいるので積極的に周知する ・「草刈り税」を創設するなど、空き家・空き地の草を気兼ねなく行政が刈れる仕組みを作って欲しい →行政から草刈り業者（人材活用センター等）に委託して、草を刈って欲しい ・地域の防犯対策について注意勧告できる仕組みが欲しい
			社協	<ul style="list-style-type: none"> ・人材活用センターに草刈り業務をお願いする